

# 第 1 章 調査概要

## 第 1 章 調査概要

### 1- 1 調査の目的

ODA の透明性の向上が求められる中、開発調査にかかる評価の重要性が認識されてきている。開発調査に対しては事後監理的な観点から、これまでもフォローアップ調査が実施され開発調査の活用状況について調査が行われてきた。また、開発調査をよりシステマティックに捉えるため、評価監理室(現企画・評価部評価監理室)を中心に近年になりようやく技術協力、無償資金協力、および有償資金協力との連携も視野に入れた総合的な評価が実施され始めた。

他方、「開発調査」という協力形態を単体で捉えた評価は、昨年度から社会開発調査部により試行的に開始されたものの、開発調査にかかる評価は未だ緒に就いたばかりであることから、評価結果の蓄積とともに、評価手法の確立が求められている。こうした中、本件調査は以下を目的として実施された。

- 1) 開発調査の評価を実施することにより、評価結果から教訓を導き出し、今後の同分野における開発調査事業の質的向上に役立てる。
- 2) 開発調査の実施を通じて、評価 5 項目(効率性、目標達成度、インパクト、妥当性、自立発展性)による評価手法について検討し、評価手法自体の質的向上に役立てる。

### 1- 2 評価調査団員

本調査、調査団の構成は以下の通りである。

総括	大沢 英生	農林水産開発調査部 計画課 課長代理
評価手法	芳賀 克彦	企画・評価部 評価監理室 室長代理
評価手法	堀口 一則	(財)国際開発センター 副主任研究員
評価手法	藍澤 淑雄	(財)国際開発センター 研究員

### 1- 3 評価対象国、対象分野、および対象案件

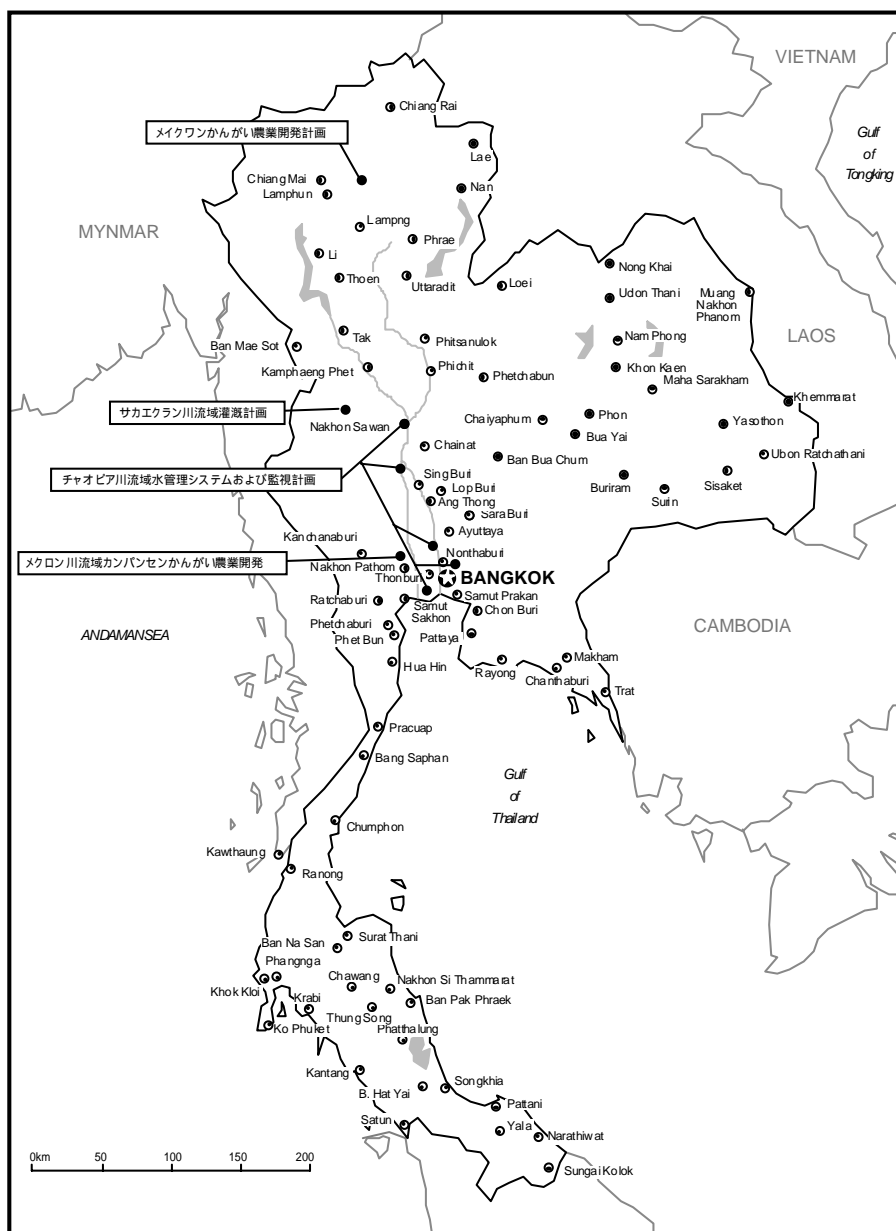
本件評価調査では、タイおよびフィリピンを対象国として、農業灌漑分野における案件 9 件(タイ 4 件およびフィリピン 5 件)を対象案件とした。対象案件は、農業灌漑分野全体における開発調査を様々な側面からマクロ的に捉えることができるように、同分野の開発調査実施済案件の中から開発調査の活用状況が出来るだけ異なっていると思われる案件を選定した。以下には、各対象国における対象案件お

よび案件所在中心地を示した。

1-3-1 タイにおける対象案件

対象案件名	開発調査形態	調査実施年	C/P 機関
メコン川流域カンバンセンかんがい農業開発	F/S	81.2 - 82.2	王室灌漑局
メイクワンかんがい農業開発計画	F/S	84.9 - 86.3	王室灌漑局
サカエラン川流域灌漑計画	F/S	87.9 - 88.9	王室灌漑局
チャオピア川流域流域水管理システムおよび監視計画	M/P	87.1 - 89.3	王室灌漑局

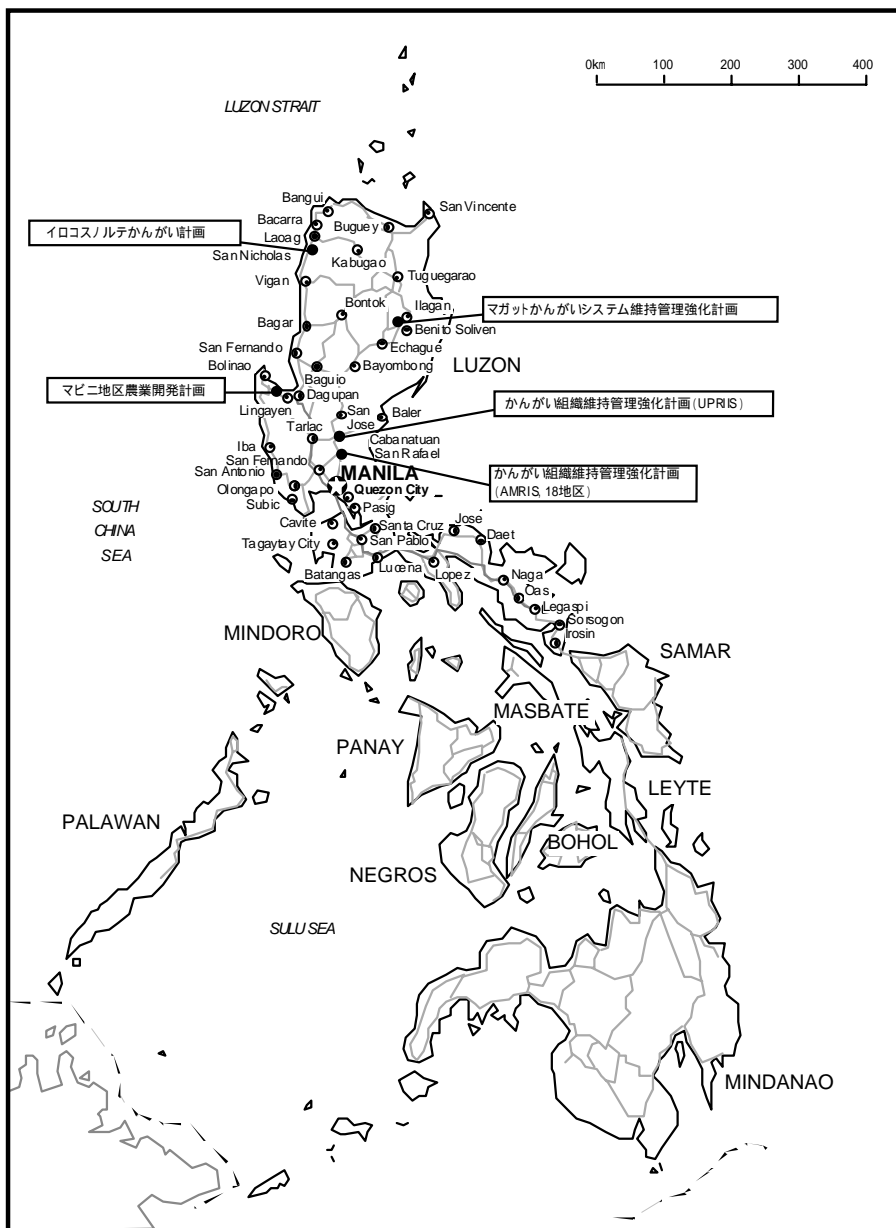
タイの対象案件所在中心地



1-3-2 フィリピンにおける対象案件

対象案件名	開発調査形態	調査実施年	C/P 機関
イロコスノルテかんがい計画	F/S	78.8 - 80.12	国家灌漑庁
マビニ地区農業開発計画	F/S	81.9 - 82.3	国家灌漑庁
かんがい組織維持管理強化計画 (AMRIS, 18 地区)	F/S	82.9 - 84.2	国家灌漑庁
かんがい組織維持管理強化計画 (UPRIIS)	F/S	82.9 - 84.2	国家灌漑庁
マガットかんがいシステム維持管理強化計画	M/P	86.2 - 87.3	国家灌漑庁

フィリピンの対象案件所在地中心地



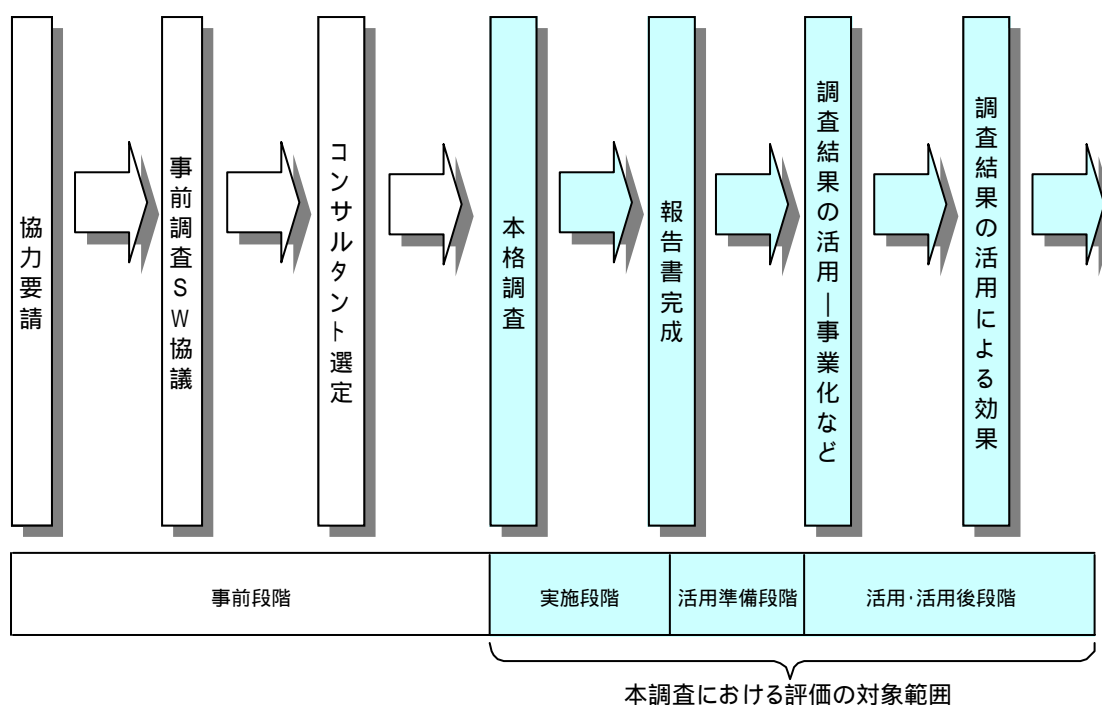
#### 1-4 評価範囲

本評価における評価範囲は、開発調査における「実施段階」、「活用準備段階」、および「活用・活用後段階」とする。

「実施段階」とは、日本のコンサルタントにより構成される調査団が対象国に派遣されて協力相手国政府の調査チームと共に本格調査が開始された時点から、調査が終了し調査結果が最終報告書として取りまとめられるまでの段階である。

「活用準備段階」とは、最終報告書の提言に基づき協力相手国政府が移転技術を他のケースへ適用すること、もしくは提言されたフレームワークに基づいて次段階の調査や事業化へ向けて具体的準備を行うことなどの活用するまでの準備段階である。

「活用・活用後段階」には、活用段階で協力相手国政府により具体的準備が行われた結果、協力相手国側が移転された技術を他のケースに適用する段階や、事業化に結びつきその事業が所期の目標を達成する段階である。



## 1-5 現地調査日程および主な面談者

現地調査は次表に示されるとおり、6月26日～7月14日の19日間実施した。タイでは本件対象案件C/P機関であった王室灌漑局(RID)を中心に、フィリピンでは同様に国家灌漑庁(NIA)を中心に、質問表の配付・回収、ヒヤリング、資料収集、およびサイト踏査などを通じて情報収集を行った。具体的な調査行程および各行程毎の主な面談者は次に示す通りである。

### 1-5-1 タイ現地調査行程

行程	月日	曜日	行程、訪問機関等	調査地
1	6月26日	月	移動日：東京 バンコク	バンコク
2	6月27日	火	JICA Thailand Office (調査打合せ) JBIC (RID向け円借についてヒアリング)	バンコク
3	6月28日	水	DTEC (質問票回収とヒアリング) RID (JICA専門家と調査打合せ) RID (調査趣旨説明・手順等打合せ (各案件担当者)) The Modernization of Water Management System Project (JICA)踏査	バンコク
4	6月29日	木	RID (質問票回収とヒアリング) JICA専門家と面談	バンコク
5	6月30日	金	RID (質問票回収とヒアリング)	バンコク
6	7月1日	土	資料整理	バンコク
7	7月2日	日	(マニラより官団員到着) 資料整理	バンコク
8	7月3日	月	JICA Thailand Office (調査打合せ) 在タイ日本大使館 (経済協力担当官 調査説明) DTEC (評価調査手法の説明) RID (表敬・打合せ)	バンコク
9	7月4日	火	カンチャナブリの Project踏査 メクロン川流域カンバンセンかんがい農業開発計画調査	バンコク
10	7月5日	水	RID本部 (調査趣旨説明と調査対象案件ごとのヒアリング)	バンコク
11	7月6日	木	JICA Thailand Office (官団員の帰国報告)	バンコク
12	7月7日	金	(官団員帰国) National Statistical Office、JCC、JETRO等にて資料・データ収集活動	バンコク
13	7月8日	土	資料整理	バンコク
14	7月9日	日	資料整理	バンコク
15	7月10日	月	RID (依頼資料と質問票等の回収、RID図書館での資料収集、その他ヒアリング)	バンコク
16	7月11日	火	バンサイとメモリアル・ブリッジのPilot施設の踏査 チャオピヤ川流域水管理システム及び監視計画実施調査 (M/P) の水管理事業 「灌漑技術センター フェーズII」のPilot施設の踏査	バンコク
17	7月12日	水	JICA シニアボランティアおよび専門家との面談	バンコク
18	7月13日	木	JICA Thailand Office (帰国報告)	バンコク
19	7月14日	金	移動日：バンコク 東京	帰国

1-5-2 フィリピン現地調査行程

行程	月日	曜日	行程、訪問機関等	調査地
1	6月26日	月	移動日：成田 マニラ JICAフィリピン事務所（調査打合せ）	マニラ
2	6月27日	火	JBICフィリピン事務所（JICA調査のJBIC事業との関連性についてヒヤリング） NEDA（国家経済開発庁） NIA（国家灌漑庁）（表敬・打ち合わせ）	マニラ
3	6月28日	水	NIA（国家灌漑庁）（Project別担当者：ヒヤリングおよび質問表の説明）	マニラ
4	6月29日	木	移動日：マニラ（陸路） サンラファエル(San Rafael) NIA Region III 事務所（ヒヤリングおよび質問表の回収 / 「AMRIS18地区かんがい組織維持管理強化計画」サイト踏査） 移動：サンラファエル(San Rafael)（陸路） マニラ	サンラファエル
5	6月30日	金	ADB(フィリピンにおけるADBの農業かんがいにかかる方針) JICAフィリピン事務所ご報告（官団員の報告）	マニラ
6	7月1日	土	資料整理	マニラ
7	7月2日	日	資料整理(官団員バンコクへ移動)	マニラ
8	7月3日	月	NIA-PDD（国家灌漑庁プロジェクト開発部）（質問表の回収、ヒヤリング）	マニラ
9	7月4日	火	NIA-PDD（国家灌漑庁プロジェクト開発部）（質問表の回収、ヒヤリング）	マニラ
10	7月5日	水	移動：マニラ（陸路） カバナツアン(Cabanatuan) NIA UPRIIS地域事務所（ヒヤリングおよび質問表の回収）	カバナツアン
11	7月6日	木	UPRIISかんがい管理組織事務所(District II) （「かんがい組織維持管理強化計画（UPRIIS）」サイト踏査） 移動：カバナツアン(Cabanatuan)（陸路） マニラ	カバナツアン
12	7月7日	金	NIA（補足質問表の配付、現場での情報収集を踏まえてのNIA における補足的情報の収集） ADB（農業分野担当官：ヒヤリング）	マニラ
13	7月8日	土	マニラ ツゲガラオ(Tsuguegarao)（陸路） サンニコラス(San Nicholas)	サンニコラス
14	7月9日	日	資料整理	サンニコラス
15	7月10日	月	NIA 地域事務所 / イロコスノルテかんがい管理組織事務所 （ヒヤリングおよび質問表の回収 / 「イロコスノルテかんがい計画」サイト踏査）	サンニコラス
16	7月11日	火	サンニコラス(San Nicholas)（陸路） マニラ	マニラ
17	7月12日	水	NSCB（統計資料収集）	マニラ
18	7月13日	木	NIA-PDD（国家灌漑庁プロジェクト開発部）（追加質問表の回収、ヒヤリング、報告） NEDA（報告） 在フィリピン大使館（報告） JICAフィリピン事務所（報告）	マニラ
19	7月14日	金	移動日：マニラ 成田	帰国

1-5-3 タイ現地調査の主な面談者

在タイ大使館	Mr. YAOYA, Ichio, First Secretary, Embassy of JAPAN
JICAタイ事務所	Mr. MORIMOTO, Masaru, Resident Representative Mr. UMEZAKI, Hiroshi, Deputy Resident Representative Mr. HASEGAWA, Toshihisa, Assistant Resident Representative
JICA専門家	Mr. TAKEDA, Keiichi, Senior Advisor, DTEC Dr. SAITO, Toshiki, Technical Advisor, RID Mr. MIYAZAKI, Takeshi, Chief Advisor, Irrigation Engineering Center Mr. SUZUKI, Akira, Coordinator, Irrigation Engineering Center Mr. NAKAGAWA, Jouji, SV
JBICタイ事務所	Mr. OGAWA, Shigenori, Representative
DTEC	Mr. Banchong Amornchewin, Chief of Japan Sus-Division
RID	1) メクロン川流域カンバンセンかんがい農業開発計画調査 (F/S) 関係者 Mr. Wutthikrai Smitthimadindra, Irrigation Engineer, Irrigation Water Use Development Branch Mr. Paitoon Palayasoot, Former Secretary General, Central Office of Land Consolidation (COLC), MOAC 2) メイクワンかんがい農業開発計画調査 (F/S) 関係者 Mr. Vira Vongsangnak, Director, Foreign Financed Projects Administration Div. Ms. Prapai Klinkhacharn, Foreign Financed Projects Administration Div. Ms. Rossakon Keosa-ard, Foreign Financed Projects Administration Div. Mr. Kanchadin Sapraton, Chief of Loan Agreement Administration 3) サカエクラン川流域灌漑計画調査 (F/S) 関係者 Mr. Suwit Thanopanawat, Chief of Planning Section 1, Office of Budget Programming and Project Planning Mr. Weera Wangwarawong, Engineer, Office of Budget Programming and Project Planning Mr. Dhongchart Chullasak, Evaluation Group, Office of Budget Programming and Project Planning Mr. Suvit, Member of the Project 関係者 4) チャオピヤ川流域水管理システム及び監視計画実施調査 (M/P) 関係者 Mr. Virat Khao-Uppatum, Director, Office of Hydrology and Water Management Mr. Anusak Mujjalinvimuti, Chief of Data processing Section (Hydrologist) Mr. Piphat Sathianpantasit, Office of Hydrology and Water Management
RID Regional Office 10	Mr. Wisit Sathranawin, Director, Regional Office 10 Mr. Pichai Pongnumkul, Head, Regional Office 10 Mr. Maitree Santisuk, Head, Kampaen Saen Water Management & Maintenance Project Mr. Pathawee Duandjit, Engineer Mr. Chartree Wongchuen, Engineer Mr. Panchai Bunpen, Head, Vajiralongkorn Dam Demonstration Center, Pilot Project Mr. Charuek Sinturat Agricultural Officer Mr. Srisak Sri-orn, Head, Kancharaburi Land Readjustment Office Mr. Anan Khunthongtep, Agricultural Officer, Tha Muang District Agricultural Office Mr. Nithiwat Pantan, Engineer, Tha Ma Kha Irrigation Project Mr. Wicharn Chanpen, Agricultural Officer



#### 1-5-4 フィリピン現地調査の主な面談者

在フィリピン大使館	Mr.UENO, Eiji, First Secretary
JICAフィリピン事務所	Mr.ONO, Hideo, Resident Representative Mr.IIDA, Tetcuji, Assistant Resident Representative
JICA専門家	Mr.TAKEUCHI, Kenzo, Senior Advisor of NIA Mr.YOSHIOKA, Toshiyuki, Senior Advisor of NIA
JBICフィリピン事務所	Mr..Floro O Adviento, Manager
NEDA	Mr.Jose S. Montero, Director III, Project Monitoring Staff Mr.Noriel B. Sicad, Chief Economic Development Specialist, Project Monitoring Staff Mr. Arsing B. V., Sr. Economic Development Specialist, Project Monitoring Staff MS.Adora Nauararro, Sr. Economic Development Specialist, Infrastructure Staff MS.Joanne Tolentino, Economic Development Specialist, Public Investment Staff MS.Vanessa A. Dimaano, Economic Development Specialist, Public Investment Staff
NIA	Mr.Manuel S. Arevalo, Administrator Mr.Orando C. Hondrade, Dupty Administrator Mr.Rogelio A. Fernandez, Assistant Administrator for Finance & Management Mr.Antonio A.Galvez, Assistant Administrator for Project Devt. & Implementation Mr.Edilberto B. Punzal, Manager for Project Development Department Mr.Wilfred Silva, Division Manager of Project Investigation Div., PDD Mr.Abelard Y. Armentia, Division Manager of Plan Formulation Div., PDD Mr.Alejandro S. Cantor, Supervisor of Soil Tech., LRUED, PDD Mr.Manuel U. Estefanio, Head of Dam and Reservoir of Plan Formulation Div., PDD Mr.Clemente T. Alanano, Acting Project Manager, SPISP Mr.Ease Bro M. Tallao, Economist
NIA Region III	Mr.Marcelino S. Santos, PIM, Bulcan Prov. Irrigation Management Office Mr.Leonard S. Gonzales, Div. Manager, NIA Region III Mr.Oscar M. Mercado, Div. Manager, NIA Region III
NIA UPRIS Office	Mr.Sofronio G. Mendoza, Manager, Engineering & Operation Division、他
NIA UPRIS District II Office	Mr.Porferio V. Reyes, Chief of District II Irrigation Office、他
NIA Ilocos Norte Office	Mr.Alfredo F. Lorenzo, Irrigation Superintendent II, NIA Region I Office Mr.Eddie S. Alonzo, Enginner
ADB	Mr.MIYASATO, Tetsuro, Senior Project Engineer Mr.Muhammad A. Mannan, Manager of forestry & Natural Resource dev., Agricultural & Social Sec. Dept.